

術後疼痛管理チームの紹介

手術を安心して受けていただくために、当院では専門チームが術後の疼痛管理を支援します

POPS（Postoperative Pain Service）について

POPS は術後疼痛管理チームと呼ばれ、手術を受けた患者さんの痛みや吐き気などの苦痛を緩和するための専門チームです。療養中の患者さんの安楽と早期回復を目指して、主治医や病棟の看護師と協働しながら介入します。

専門医療チームについて

| | |
|---------------------------|----|
| 麻酔に従事する常勤の麻酔科医師 | 7名 |
| 術後疼痛管理に係る所定の研修を修了した専任の看護師 | 4名 |
| 術後疼痛管理に係る所定の研修を修了した専任の薬剤師 | 3名 |

術後疼痛管理の流れ

- 痛みの緩和のために、手術前にそれぞれの患者さんに丁寧に説明いたします。
- 手術後は術後疼痛管理チームが主治医や病棟の担当看護師と連携し痛みに対応します。
- 痛みの強さや痛み止めの使用状況、副作用などを定期的に確認します。
- 必要に応じて痛み止めの追加や副作用対策を提案し、快適な手術後の生活が送れるようサポートしていきます。